

地震発生時の対応

①南海トラフ地震に関連する情報（臨時）が発表された場合 ※朝来市・養父市は震度5強が想定されている（国有識者会議想定）		
情報名	情報発表条件	学校の対応
条件① 調査を開始の場合	南海トラフ沿いで異常な現象（※1）を観測 その現象が南海トラフ沿いの大規模な地震と関連するか調査を開始した場合、または調査を継続している場合 ※1 南海トラフ沿いでマグニチュード7以上の地震が発生した場合や東海地域に設置されたひずみ計に有意な変化を観測した場合等を想定	通常通り
条件② 地震発生の可能性が相対的に高まった場合	観測された現象を調査した結果、南海トラフ沿いの大規模な地震発生の可能性が平常時に比べて相対的に高まったと評価された場合。	原則通常通り 但し、一斉休校等の指示があった場合は休校
南海トラフ地震に関連する情報（定例）	「南海トラフ沿いの地震に関する評価検討会」の定例会合において評価した調査結果を発表する場合	通常通り

②大地震が発生したとき（震度5弱以上） ※震度4以上で公共交通機関の運転見合わせ、速度規制、交通規制が行われることがある			
	学 校	スクールバス	保 護 者
在校中	臨時休校（授業打ち切り） 学校で児童生徒を保護者に引き渡す。舎生は寄宿舍で待機します。 一次避難場所…和田山特別支援学校 二次避難場所…学校が危険な場合 ①立雲の郷 ②竹田コミュニティセンター ③竹田小学校	運行しない。	学校へ児童生徒を引き取りに来る。 舎生保護者は学校からの連絡を待つ。
登下校中	臨時休校 児童生徒の安全確保	◆登校中 地震発生後は、児童生徒を乗車させない。既に乗車している児童生徒は原則、そのまま登校する。	児童生徒をスクールバスに乗車させた保護者は学校へ引き取りに来る。
		◆下校中 原則として帰校する。通常運行不能な場合は最寄りの指定避難場所へ一時避難・待機する。 ※必要に応じて職員が救護・保護に向かう。	学校へ迎えに来る。
在宅中	臨時休校	運行しない	登校させない

※現場実習期間中の地震についても上記の基準に準じる。

※地震以外の大規模災害発生時も上記の基準に準じる。

兵庫県立和田山特別支援学校 TEL 079-674-0214

※災害時は電話が混雑し、緊急連絡に支障をきたしますので学校へのお問い合わせはできるだけご遠慮ください。